

# I. センター概要



## 1. 基本理念と目的

今日、男女が互いにその人権を尊重しつつ責任を分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することのできる、男女共同参画社会の形成が求められている。川崎市においては、男女が共に自立し、平等で快適に暮らしていくことを目標として、男女平等推進のための基本的な考え方や総合的な仕組みを定めた「男女平等かわさき条例」を制定し、2001(平成13)年10月より施行している。

川崎市男女共同参画センターでは、性別にかかわらず男女があらゆる分野で持てる力を発揮できる、男女共同参画を推進する活動拠点として、調査研究・啓発、相談、情報提供、学習・研修、新ネットワーク構築などの各種事業を実施する。また、ホールを活用し、青少年の舞台芸術活動に寄与する。

### <愛称について>

『すくらむ21』 作者:青木憲介氏(川崎市在勤)

当センターが、市民により親しまれ、愛されるよう愛称を市民から公募し、選考の上決定した。「すくらむ」という名称には、「男女共同参画社会の実現を目指して、男女が手を取り、肩を組み、助け合いながら活動の輪を広げていこう」という思いが込められている。また、男女共同参画センターの開設が21世紀の幕開けにふさわしく、また新世紀において一層発展していくという願いをこめて「21」を付け加えたものである。当センターは、市民とのパートナーシップによって男女共同参画社会の形成を目指している。



## 2. 事業の概要

I. 調査研究・啓発	男女共同参画社会の実現に必要な事業に結びつく実践的な調査研究を行う。また、男女共同参画社会の形成に向けた市民の研究活動を支援するとともに、市民、地域社会、企業へ向けて積極的に啓発活動に取り組む。
II. 相談	「女性の人権」の確立をめざし、女性のための総合相談(電話相談、面接相談)事業を行う。同じ悩みを抱える女性たちが問題解決に向けた活動をする自助グループへの支援等、相談体制を整備し相談者が相談しやすい環境整備と解決・自立に導く支援を行う。
III. 情報提供	男女共同参画に関する国、自治体、市民団体等の情報を収集し、市民にホームページやセンター通信等を発行する。男女共同参画に対する情報を市民にわかりやすく伝えていくための効果的な広報活動に取り組む。
IV. 学習・研修	「第2期川崎市男女平等推進行動計画～かわさき☆かがやきプラン～」に基づき、男女共同参画セミナーや女性のエンパワーメントを支援する実践的な講座を開催する。また、男女共同参画に取り組む市民や市民活動グループ等の活動を支援する。
V. 新ネットワーク構築 ※2007(平成19)年度より	男女共同参画社会の形成に向け、企業や団体・グループ、関係機関や若年層など関係者をつなげ、地域内のネットワーク充実に向けて取り組む。また、新たな分野における男女共同参画の推進も図る。
VI. その他	センター事業の側面的な支援として一時保育事業を実施するとともに、子育て中の親子の居場所づくり等、子育て支援に係わる事業を行う。その他、各事業を補完する業務を行う。
VII. 自主事業	男女共同参画社会の実現に関連する講座等の開催や企業や団体等への研修事業、男女共同参画に関連する啓発冊子の製作、物販等を行う。

### 3. 沿革



1992(平成4)年12月	「(仮称)川崎市女性センター基本構想 ー建設に向けての提言ー」
1994(平成6)年3月	「(仮称)川崎市女性センター基本計画」策定
1995(平成7)年11月	「(仮称)女性センター早期建設に関する請願」
1996(平成8)年1月	用地取得交渉不調
1996(平成8)年2月	市議会第3委員会(請願審査) 「(仮称)川崎市女性センターは、移転後の高津区民館をリフォームして整備する」旨表明し請願を採択。
1996(平成8)年6月	(仮称)川崎市女性センター整備検討会 リフォーム整備に向けて基本計画の見直し検討作業で、研究開発、情報発信、相談、交流、学習の5機能の再配置を確認
1997(平成9)年12月	(仮称)川崎市女性センターリフォーム整備検討会重点機能を研究開発・相談・情報提供発信として、実施設計と連携しながら諸施設の配置構成の方向付けをする
1997(平成9)年9月	「女性センターをコーディネートする ～21世紀につなげる女性センター～」開催 (‘97かわさき女と男のフォーラム第1分科会として実施)
1997(平成9)年10月	(仮称)川崎市女性センター実施設計委託
1998(平成10)年2月	「新春コンサート&女性センター整備検討会報告会のつどい」 (川崎の男女共同社会をすすめる会主催)
1998(平成10)年8月	(仮称)川崎市女性センター改修工事着手(事務室棟)
1998(平成10)年11月	「みんなで考えようー川崎・女性センターの保育と交流コーナー」 (かながわ女性会議主催)
1998(平成10)年11月	「市民がつくる女性センター」ワークショップ開催 (‘98かわさき女と男のフォーラムのイベントとして実施)
1999(平成11)年3月	改修工事完了(事務室棟)
1999(平成11)年4月	管理運営委託(財団法人川崎市中小企業・婦人会館)
1999(平成11)年6月	愛称を「すくらむ21」に決定
1999(平成11)年9月	開館(事務室棟供用開始)
1999(平成11)年10月	ホール改修工事着手(2000(平成12)年3月改修工事完了)
2000(平成12)年8月	ホール棟供用開始(同年9月ホール開館)
2001(平成13)年9月	「男女共同参画推進フォーラム in 川崎」開催 ～12月 (独立行政法人国立女性教育会館、川崎市教育委員会と共催)
2003(平成15)年4月	管理運営委託先を変更(財団法人川崎市指定都市記念事業公社)
2003(平成15)年7月	川崎市公共施設利用予約システム(ふれあいネット)の導入
2006(平成18)年2月	第1回すくらむ21まつり開催(以降、毎年開催)
2006(平成18)年4月	指定管理者:TEPCOパブリックサービス(東京電力グループ企業で構成する共同企業体)が事業企画及び施設管理(指定管理期間2006年4月～2011年3月)
2007(平成19)年7月	川崎市内工業組合団体女性活躍推進事務局長会議開催(以降、毎年2回開催)
2009(平成21)年9月	開館10周年
2010(平成22)年1月	ホール座席老朽化に伴う入替え工事を実施



## 4. 施設概要

- (1) 名称 川崎市男女共同参画センター(愛称:すくらむ 21)
- (2) 設置 川崎市 (1999(平成 11)年 9 月 1 日開設)
- (3) 所在地 川崎市高津区溝口 2 丁目 20 番 1 号
- (4) 交通 JR南武線「武蔵溝ノ口」駅、東急田園都市線・大井町線「溝の口」駅から徒歩 10 分
- (5) 運営 TEPCOパブリックサービス(東京電力グループ企業構成の共同企業体)  
株式会社キャリアライズ/東京リビングサービス株式会社/東電広告株式会社

### (6) 施設の概要

- ① 構造 鉄筋コンクリート、一部鉄骨鉄筋コンクリート
- ② 規模 地上 4 階・塔屋 1 階
- ③ 敷地面積 2,873.85 m<sup>2</sup>
- ④ 建築面積 1,325.94 m<sup>2</sup>
- ⑤ 述べ床面積 3,337.07 m<sup>2</sup>
- 事務室棟 1,858.15 m<sup>2</sup>
- ホー ル 1,478.92 m<sup>2</sup>
- ⑥ ホール客席数 850 席(その他車椅子用スペース 5 台分)

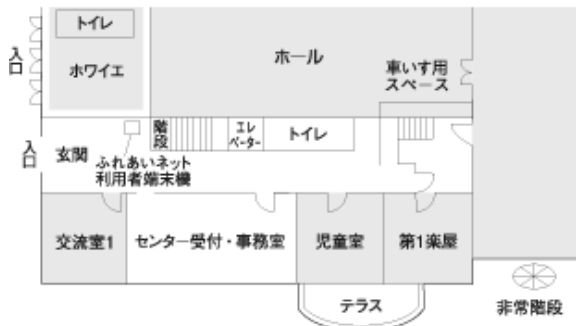
- (7) 駐車場 25 台 (障がい者用駐車スペース1台分含む)



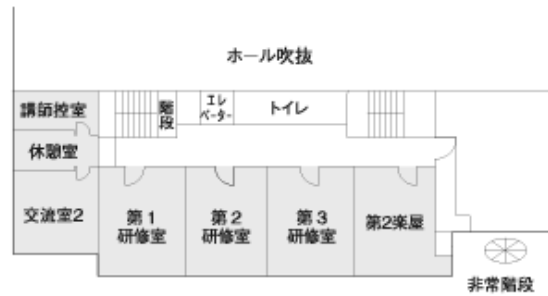
## 5. 館内案内図

各階はそれぞれ目的を持ったフロアにまとめられている。

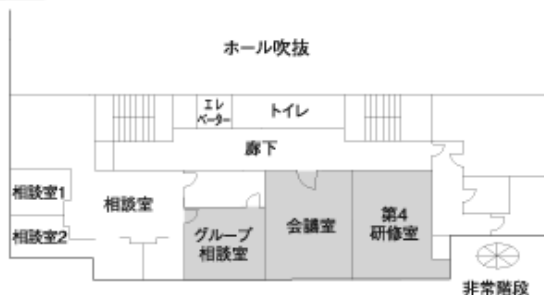
### 1F 交流フロア



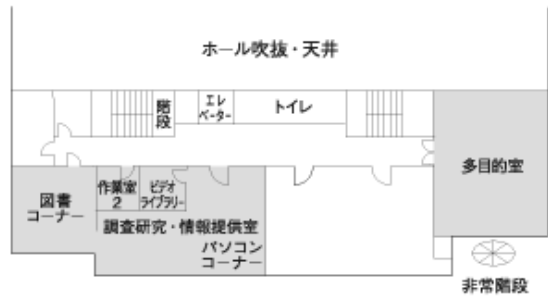
### 2F 学習と交流フロア



### 3F 相談フロア



### 4F 調査研究と情報提供フロア



※車いすをご利用される方のトイレは 1F と 4F にございます。



## 6. センターのご利用案内

(1)開館時間 … 8時30分～21時30分

(2)休館日 … 年末年始及び休館日(保守点検等)

※ 原則、奇数月の第三火曜日を休館日とする。(3月は水曜日)

※ 平成23年度の休館日(5/17、7/19、9/20、11/15、1/17、3/21)

※ 年末年始の休館日は、12/29から1/3までとする。

(3)利用時間 … 貸館時間 9時00分～21時30分

【予約方法】川崎市公共施設利用予約システム「ふれあいネット」により管理

◆ 会議室、第1・2・4研修室、多目的室

→ 市内ふれあいネット専用端末機、インターネット等

※ 利用希望日の3日前からは、センター受付窓口での書類による申込み受付のみとする。

◆ ホール、第1・2楽屋、第3研修室(パソコン研修用)、児童室

→ センター受付窓口(受付時間 9時00分～19時00分)での書類による申込手続き



## 7. 指定管理者 TEPCOパブリックサービス

2006(平成18)年度から、TEPCOパブリックサービスが川崎市男女共同参画センターの指定管理者として男女共同参画事業の実施ならびに施設の管理運営を行うことで「男女平等のまち・かわさき」の実現をめざしている。TEPCOパブリックサービスは、東京電力グループ企業で構成する共同企業体である。

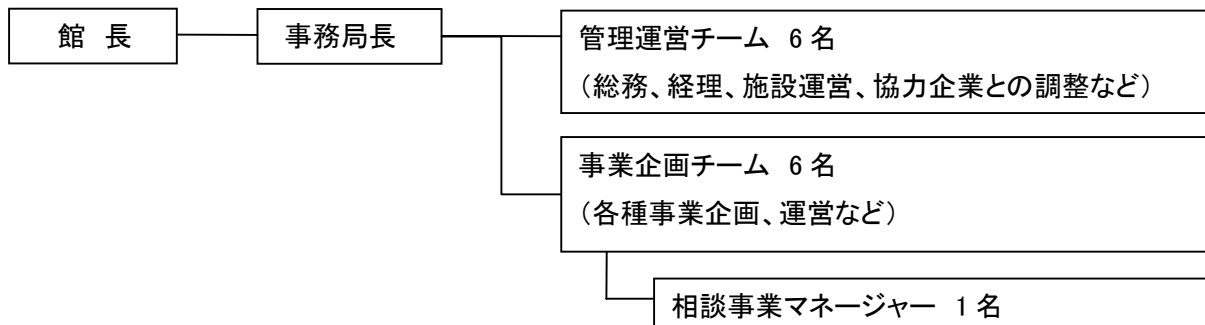
<TEPCOパブリックサービス:すくらむ21指定管理者構成企業>

- ・ 株式会社キャリアライズ (調査研究/総合相談/情報提供/学習研修等の企画実施)
- ・ 東京リビングサービス株式会社 (建物設備の維持管理)
- ・ 東電広告株式会社 (ホールの維持管理/各種イベント企画)



## 8. 組織図

川崎市男女共同参画センター事務局内の組織編制は以下のとおりである。



## 9. 運営委員会



### (1) 位置づけ

地方自治法第 138 条の 4 第 3 項に規定する市長の附属機関

### (2) 所掌事務

男女共同参画センターの円滑な運営を図ることを目的として、運営に関する重要な事項を調査審議するほか、センター事業の推進方策等について協議する。

### (3) 委員 【任期:2010(平成 22)年 10 月 1 日～2012(平成 24)年 9 月 30 日まで／第 6 期】

区分	氏名	職名等
学識者	池橋みどり	和光大学 非常勤講師
学識者	竹森裕子	弁護士
学識者	張家鈞	敦煌楽音会
学識者	関昭三	川崎市民劇場
学識者	辻泉	中央大学 文学部 准教授
学識者	岸澤初美	立教大学 兼任講師
団体推薦	石川敬子	国際ソロプチミスト川崎
団体推薦	富田誠	高津地区連合町内会
市民公募	杉下由紀子	市民
市民公募	福室満哉	市民